7～50MHz帯用マグネットアースシート

MAT50

取扱説明書

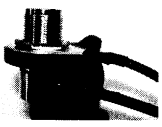
このたびは、ダイヤモンドアンテナ製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

●特長

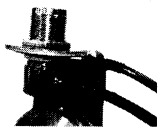
1. 従来、HF帯のアンテナでは、車体アースを確実に取らなければならなかったが、このMAT50を使用して、車体上面又は側面に貼り付けるだけで、本体シートと車体金属面との静電容量結合により、車体アースが取れる優れものです。 アース不足を補う目的にも使用できます。
2. MAT50を車に貼るだけで、7～30MHz帯までの車体アースが取れてしまいます。(50MHz帯は接続ケーブルを20cm以下にすることで、使用可能)
さらに、MAT50を2セット使用することで、3．5MHz帯までのアース効果が得られ、運用が可能になります。
(3．5MHz帯使用時は、50MHz帯が使用できなくなります。)
3. マグネットタイプのため、取付・取外しがとても容易にでき、車体にキズをつける事が有りません。
4. 今までアースが取れなかった、ルーフレール・ルーフキャリア・マグネット基台などに、最適です。
5. シートサイズはとてもコンパクトな 80 x 195mm です。
時速100km/h 走行でも、剥がれる心配はありません。

●取付方法

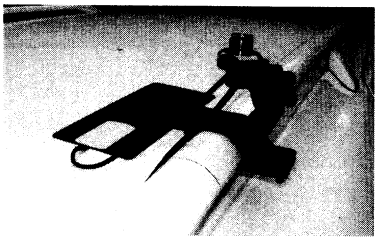
1. MAT50本体シートを貼り付ける車体金属面は、あらかじめ清掃し、ゴミ、油分、ほこりなどをきれいに取り除いておいてください。また、シート本体表面にもゴミ、細かな金属片など異物の付着がない事を確認してください。
貼り付け面は、出来る限り平らな部分を選んでください。
ただし、多少の曲面であれば取り付け可能です。
注) シート本体が車体に密着していることをご確認ください。
2. 現在お使いの基台で、ケーブルセットのコネクターを固定しているナット(M16)を、外していただきます。
3. MAT50の接続ケーブル先端の端子を、コネクターに挿入し、先ほど外したナット(M16)にて、共締め固定してください。
下記の取付例を参考に取り付けてください。
※50MHz帯でご使用の場合は、接続ケーブルの長さを20cm以下(本体シートが貼り付けられる長さ)に切断して、付属の端子をハンダ付け又は圧着にて接続して、お使い下さい。
30cmのままでご使用になりますと、SWRの悪化や共振周波数が低くなり、周波数調整が出来ない事が有りますので、ご注意下さい。



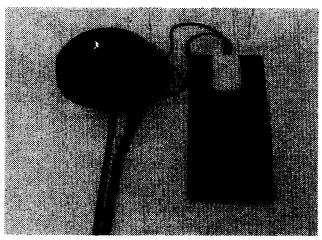
取付例
(上側取付)



取付例
(下側取付)



ルーフレール基台への取付例



マグネット基台への取付例

●動作確認

MAT50取付完了後、ご使用になる周波数にて実際に送信(ローパワーにて)をして頂き、SWRを測定してください。
SWRが悪いときは、シート本体の貼り付け位置、接続ケーブルの引き回しを変えてみてください。

※同軸ケーブルと接続ケーブルを束ねると、SWRが悪化する事がありますので、ご注意下さい。

●規　格

使用可能周波数／7～50MHz帯
※本製品を2セット使用にて、3.5MHz帯が可能
耐入力／500W(SSB)、200W(FM/CW)
耐熱性能／-20℃～90℃
吸着性能／時速 110km 以下(無風時走行にて)
寸法／80 x 195mm(シート本体)
ケーブル長／ 約30cm
重量／約55g(ケーブル及び端子を含む)
材質／バインダー樹脂マグネット(銅箔入り)
付属品／φ16圧着端子、熱収縮チューブ
環境対応性／RoHS対応品

⚠ 使用上のご注意

1. 本製品は、貼り付き防止加工を施しておりますが、状況により塗装面への固着や日焼け、色あせによる跡など塗装面を傷める場合があります。
2. 貼付け面が汚れた状態又は、水分がある状態で本製品を貼り付けますと、吸着力が低下し、はがれの原因になります。
3. ドア・トランクなど車体の継ぎ目をまたいで、シート本体を貼り付けないで下さい。吸着力が低下し、はがれの原因となります。
4. 本製品を取り外す際には、ケーブル部分を持たずに、シート部分を持ちはがして下さい。
5. 本製品は、マグネットの磁力により車体金属面に固定しています。従って、ガラス・FRP・アルミなどの部分には固定できません。
また、アース効果もありません。
6. 長期間のご使用においては、定期的にシート本体の貼り付け状態を確認・点検してください。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
■本製品の仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
■本製品の用途外または、正常な使用方法でない場合に発生するトラブル及び塗装焼け・日焼け・色あせによる跡などについては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

2006年11月　初版発行

第一電波工業株式会社　国内事業部　〒350-0022埼玉県川越市小中居445-1　TEL.049-230-1220(代)　FAX.049-230-1223
DIAMOND ANTENNA CORPORATION Miyata Building, No.15-1,1-chome Sugamo,Toshima-ku Tokyo,Japan 170-0002 TEL.03-3947-1411 FAX.03-3944-2981
ホームページ http://www.diamond-ant.co.jp